

平成 25 年 2 月 13 日に開催した第 10 回公立大学法人静岡文化芸術大学役員会の結果は次のとおりである。

1 議案

(1) ブルゴーニュ大学国際フランス語センター（CIEF）と静岡文化芸術大学との交流協定締結について

ア 趣旨

国際交流基本方針に基づき、国際交流の推進を図るため、新たにフランス語圏にあるブルゴーニュ大学国際フランス語センターとの交流協定を締結することについて、その承認を求める。

イ 主な意見

・文化・芸術面及び科学技術面でもフランスの影響は大きく、今回の交流協定締結は本学にとって有益である。

ウ 審議結果

審議を踏まえ、議決された。

(2) 任期付教員の採用について

ア 趣旨

平成 25 年 4 月開設予定の英語・中国語教育センターの専属として、最長 5 年間の任期を付した任期付教員の採用について、その意見を求める。

イ 主な意見

特になし

ウ 審議結果

審議を踏まえ、議決された。

(3) 非常勤講師の委嘱について

ア 趣旨

予定していた現担当教員（非常勤講師）の辞退及び専任教員の退職等により、11 名の非常勤講師を委嘱することについて、その承認を求める。

イ 主な意見

- ・専任教員の退職分を非常勤講師で対応しているものがあるが、それでよい教育ができるのか。
- ・専任教員の退職分をすべて非常勤講師としているわけではなく、専門によっては適任の専任教員をすぐに採用できない場合もあり、やむを得ず非常勤講師でカバーしている。

ウ 審議結果

審議を踏まえ、議決された。

2 報告事項

(1) IT 化推進事業について

事務局から、効率的な教務・事務システムの構築及び事務の簡素・省力化を目的として設置した IT プロジェクトでのシステム検討結果について、報告がされた。

以上により議事を終了